



町民投稿

小さき手に 指添ふ兄や 庭花火(和夫)

2021.7

No.152

# 松川町議会です

シリーズ「えがお」

## 補正予算を問う

2~4ページ

議場汎用化への取り組み  
町政を質す 一般質問

6~7ページ

12~19ページ



## 商工業振興費 800万円

- ・店舗リフォーム補助金 300万円
- ・賑わい支援事業補助金 500万円



ぷらっとにて賑わい会議が進行中

## 児童福祉費 2,192万円

- ・保育所 290万円
- ・子育て支援センター 470万円
- ・児童館 106万円
- ・子育て世帯臨時特別給付金 1,325万円



遊具が新調される予定の子育て支援センター「おひさま」

**【質問】** 店舗リフォーム補助金増額の理由は。

**【答弁】** ポストコロナへ向け店舗改修の問合せが複数件あり、その対応として当初予算3件に加え、10件分を増額補正するものである。

**【質問】** 賑わい支援事業の内容と窓口は。

**【答弁】** 商工会、地元新井商店街の有志と集落

支援員が関わり会議を重ね、地道な取り組みを進めている。販路拡大も含め、空き店舗の活用や魅力の発信のためのポータルサイトを立ち上げる。複数の団体の取りまとめ役として商工会が担当する。

**【質問】** 保育所費の、福与保育園木製フェンス制作委託料は、どのようなものか。

**【答弁】** 県内の「子どもの居場所」木質空間整備事業補助金を活用。町内産の木材を使って、園との境の一部にフェンスを設置する。地元材を伐採から製材までを委託する。

**【質問】** 子育て支援センター遊具費の内容は。

**【答弁】** 県内の「子どもの居場所」木質空間整備事業補助金を活用。町内産の木材を使って、園との境の一部にフェンスを設置する。地元材を伐採から製材までを委託する。

子ども用のブランコ、滑り台、スプリング遊具などを購入。室内では跳び箱、一本橋など運動用具を予定。



### 【弾力条項適用額】

歳入		(単位：千円)			
予算科目	当初予算額	調定額	増減額	弾力条項適用額	
水道料金	256,163	260,035	3,872		
受益者負担金	2,640	7,660	5,020		
計	258,803	267,695	8,892	685	

歳出		(単位：千円)			
予算科目	当初予算額	調定額	増減額	弾力条項適用額	
消費税	11,000	11,685	685	685	
計	11,000	11,685	685	685	

※弾力条項適用とは  
 公営企業会計において、業務量の増加により直接必要な経費に不足が生じたときは、増加する収入に相当する金額を直接必要な経費に使用することができるもの。

## 意見

日報を作成されているなかで収入の予測は出来たはず。仕事のやり方に問題がある。水道料金徴収問題もあり、仕事の見直しを検討すべき。

## 最終日弾力条項適用

6月21日定例会最終日に令和2年度松川町水道事業会計に弾力条項を適用し、水道料金と受益者負担金増により消費税支払分を増額する報告を受けた。

# 6月定例会で改正された条例

松川町税条例の一部を改正する条例

全員賛成で可決

「地方税法等の一部を改正する法律等」政令の改正があり、それに伴って、条例を改正する。

- ・個人町民税に係わる扶養親族の取り扱いの見直し。
- ・寄付金税額控除における寄付金の範囲の見直し。
- ・特定一般用医薬品など購入費を支払った場合の医療費控除の特例の延長。
- ・法律改正にあわせた改正。

松川町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

賛成多数で可決

「地方税法等の一部を改正する法律等」政令の改正があり、それに伴って、条例を改正する。

- ・押印などの見直しによる改正。（審査申出書の押印を削除）。
- ・項ずれによる改正。

## 討論

**反対** 総務省では地方税関係書類のうち納税者などの押印を求めらるものについて押印を不要としている。今回は町民生活に大きな影響はない改正である。仕事の進め方として条例全般を見直すべきである。

加賀田議員

**賛成** 賛成ではあるが押印については住民生活に影響があるものを先に改訂すべきである。仕事の効率性も考慮すべき。

森合議員

松川町福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例

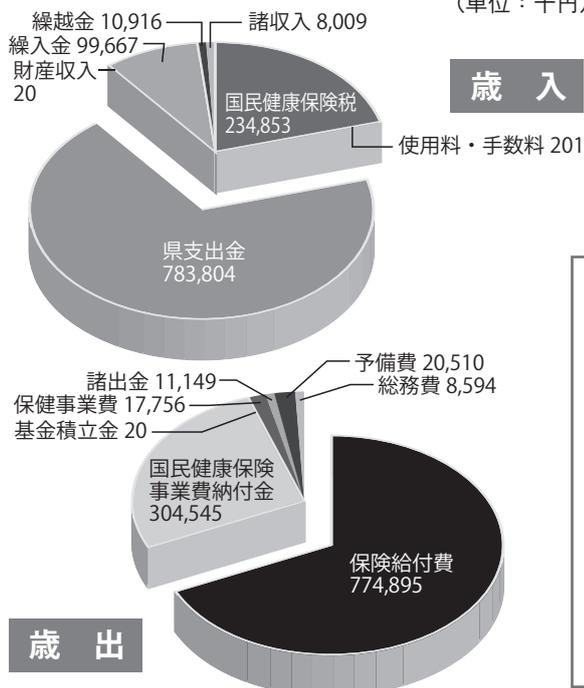
全員賛成で可決

- ・柔道整復施術療費の現物給付方式を高校卒業まで導入。
- ・精神障がい者2級の補助対象範囲を通院全診療科に拡大。

## 国保運営の県単位化から3年経過 令和3年度 国民健康保険料は据置

令和3年度国民健康保険特別会計  
(第1回補正予算後)

(単位：千円)



国民健康保険事業特別会計補正予算（第1回）は税収入1,044万円、繰越金732万円の増額となり全額が予備費として提案された。

令和3年度国民健康保険料税率

	所得割	均等割	平等割
医療分	5.70%	15,000円	13,300円
支援分	2.55%	9,200円	7,800円
介護分	2.32%	9,500円	6,500円

## 討論

**反対** 所得割の税率が重く、均等割と平等割が低いなか中間所得層の負担が重く、不公平である。

松井議員

国民健康保険税率は据置となり、税条例の改正はなかった。日頃から地域住民に寄り添い積極的に援助した行政の努力と、町民の健康に対する意識が高かったことが伺える。将来的には長野県として統一した税率にすることが検討されている。統一に向けた困難要因をどう解決していくかが課題である。

# 令和3年 第2回臨時議会 (令和3年5月19日)

すでに執行された専決処分の内容と3月議会で予算化された中学校のトイレ改修の契約締結について審議が行われた。

## 令和2年度一般会計 補正予算第11回 (専決処分)

(単位：千円)

補正前の金額	補正額	計
8,738,229	91,090	8,829,319

## 歳入の主なもの

(単位：千円)

	補正前の額	補正額	計
地方交付税	2,474,814	143,916	2,618,730
繰入金	206,523	▲ 47,151	159,372

## 歳出の主なもの

	補正前の額	補正額	計
教育費ネットワーク整備	798,347	▲ 11,900	786,447
予備費	50,274	115,104	165,378

## 88億円まで膨張！

令和2年度は当初予算の約60億円から11回もの補正により、約28億円が増額で最終的には約88億円となった。1年間コロナ関連の事業に多くが計上された異例の年となった。

今回の臨時議会では国からの交付金が決まり、余剰分を予備費に繰り入れたとの報告があった。

その他減額補正などもあり内容的に専決処分とした事に疑問の声もあったが、賛成多数で承認された。



### 討論

#### 反対

予備費の確保が大きな目的とのことだが本来はきちんとした財源があつて予備費を計上すべきだ。5月に専決処分というものは納得できない。また、各種の減額補正を専決で帳じりを合わせるべきではない。

加賀田議員

## 松川中学校トイレ改修工事請負契約の締結を可決 1億1,440万円(入札方法 事後審査型一般競争入札)

### 討論

#### 反対

入札価格が予定価格の99.7%とは不思議だ。このような数字が出る事は、入札方法の透明化が実現されていないのではないかと疑問に思う。

川瀬議員

町長からは99.7%という落札価格に対して、偶然の結果だと答弁があつたが、不信感を持つ。過去にもこのような事例があり、公正取引委員会に通報しているなかで、またこのような数字が出た事は残念だ。

加賀田議員



# 化とICT化

## 議会の うごき



新型コロナウイルス感染症を踏まえた災害対応として災害時の情報共有、Web会議ができるように地方創生臨時交付金を活用しICT化に着手します。老朽化した音響システム更新と議場改修工事にあわせて、「町民に開かれた議会」の実現と、効率的で迅速な議会運営を進め、議場の有効活用を行います。

### 改修の目的

- ① 開かれた町議会の実現
- ② 議場設備の近代化
- ③ 議場設備の有効活用
- ④ 議会運営のペーパーレス化
- ⑤ 行政と議会での情報の共有化

### 改修の内容

- ① 議場音声システムの入れ替え
- ② 議員用タブレット端末の整備
- ③ 多目的タブレットの整備
- ④ 行政ネットワーク回線の整備
- ⑤ 一般向けインターネット利用環境の整備
- ⑥ 議場機の電源環境の整備
- ⑦ TV会議システム対応環境の整備
- ⑧ 移動式多目的TV会議システムの整備
- ⑨ 大型ディスプレイ表示装置の整備
- ⑩ 議場照明設備の改修
- ⑪ 新型コロナウイルスなど感染症対策の整備
- ⑫ 多目的プロジェクターの整備

経

緯

去年までの議場利用は年4回の定例会の本会議（初日、総括質疑一般質問、最終日）の16回の他、臨時議会の年数回しか使用していません。全員協議会や委員会では会議の出席者の人数により、協議会室や委員会室での開催でした。

議会では、数年前より開かれた議会を目指し、本会議だけでなく全員協議会や、各常任委員会を、チャンネル・ユーをを使って放送の検討を重ねて、順次実施しております。チャンネル・ユーをを使って放送するにあたり、現庁舎建設当時の設備では、映像やマイクの切り替

# 議場の汎用



えなど、複数のスタッフが必要で、複数の会議室に放送設備を設置することは費用的にも難しいと考え、議場のみを改修する事としました。

今回の改修で視聴覚室のような使用ができ、議会の近代化はもちろん非常時での災害対策本部、一般の住民の方の説明会や研修会などに使用して頂ける施設となり、使用頻度も増えると考えています。

議会では10年ほど前からペーパーレス化を提案し、先進地視察と研修を行ってきたいます。その間に喬木村では7年前に高森町では2年前に、飯田市でも本年度からタブレットによる議会運営がされています。

ゴ箱数箱分になっています。

タブレットになれば紙代や印刷代など削減できる他、チャンネル・ユーでも資料が写し出され視聴できるようなると考えています。

このようにタブレットを使用し町民の方の議会の内容をより知っていた、過去の関連資料を見ながら会議が進められるようにインターネット環境や電気配線を含め整備していきま

す。システム全体の運用コストについては、過大なものにならないように注意します。暗かった議場の照明もLED化し傍聴席も含めて明るく改修します。改修後は是非傍聴して頂くよう、よろしくお願いたします。

広聴部長

坂本 勇治

## 町内基幹道路及び町道の現状と課題は

議会では5月18日に飯田建設事務所 細川容宏所長にお願いし、松川町内の国道、県道及び町道の現状について勉強会を開催した。

### 現状分析と課題

町道は一級幹線路(約48km)、二級幹線路(約49km)及びその他の町道(約258km)毎に管理されている。

幹線一級、二級路線は昭和58年当時の建設省の認可により決定され、その後の変更の要請はない。

町内を走る国道153号の距離が短い。

近隣の同規模町村と比較すると幅員5.5mへの改良率は、松川町の特徴として、辺地と指定されてい

る区域を通過する路線も多く、幅員5.5mに該当しない路線が多いため低い。

東西に長い町の地形にも関わらず、主要幹線は中心地を通る松川インター大鹿線があるが、他の東西の主要幹線については定まっていない。

### 課題を直視し検討

リニア新幹線開通後に向けて、町内の道路計画はどうあるべきかなど、課題が多い。

特に東西に横断する道路整備が遅れている。国道153号については、改良促進期成同

盟会が飯島町、中川村、高森町、松川町の4町村で発足し、改良に向けて町として検討を急がなくてはならない。

勉強会で得た情報を前進させるために、国道、県道も含めて町道幹線路整備の全体像を見極める必要がある。

国土強靱化計画、都市計画に基づく道路計画及び整備に伴い、早急に検討しなくてはならない案件、将来像を見据えて計画する案件などを整理し、議会として行政へ積極的に提案できるよう検討を進める。

総務産業建設  
常任委員長

中平文夫

# だより

## 社会文教 常任委員会

(水)に総務産業建設常任委員会を行い、委員会ご

查を分担し、能率的に処理するために設置された機関です。

社会文教常任委員会は、住民税務課・保健福祉課・教育委員会（こども課・生涯学習課）・会計室の分野を担当しています。

### 質問・意見

### 答 弁

①教育費委託金で、不登校児童生徒に対する学びの継続支援事業69万2,000円については、どのような内容か。

②教育委員会事務局費で学校運営協議会委員の16万3,000円増と、小・中学校評議員7万円減となっている。学校評議員制度から学校運営協議会となることについて、どのような経緯なのか。

③子育て支援センター費のエアコン更新他230万5,000円についてどこへの設置になるのか。

④保健衛生総務費の授乳・育児相談券の発行42万円について、どのような時に相談券が必要なのか。

⑤国保会計の今年度の歳入見込の所得の落ち込みが少なかったと報告があった。税率を据え置くのではなく、引き下げを考えられたのではないか。

①生徒指導専門員1人の賃金として、主に中学校をモデルに、家庭以外で取り組める居場所づくりを提案していく。

②学校運営協議会委員12人分の報酬を計上。経緯については、国から学校運営協議会コミュニティスクールへ移行をしていく取り組みが推進されている。保育園から中学校まで、一体的に子どもと地域が連携して進めていく。

③普段使用している2部屋のエアコンが古くなり暖房が効かなくなってきた。各1台を更新し対応をしていく。

④相談券は、出産から1歳6か月になる保護者に対して授乳・育児に関する相談時にかかる費用の一部を負担し軽減、相談しやすい体制にするもの。

⑤農業所得などコロナの関係で当初よりも少なくなる見込みであったが実際の税収は上がっていた。今後の県下の税水準統一化を見据え、今回の税率は据え置きとした。



広がったオレンジカフェ



マニュアルに沿った接種会場

### 調査・研究

午後は、5月に名子から福与へ移転をしたオレンジカフェと、ワクチン接種会場の名子原体育館の視察を行いました。接種手順の流れ、救急対応や夏場に向けた環境整備について説明を受けました。

# 総務産業建設 常任委員会

総務産業建設常任委員会は、総務課・まちづくり政策課・産業観光課・リニア対策課・建設水道課・議会事務局の分野を担当しています。

# 委員会

6月7日(月)に社会文教常任委員会、6月9日  
とに現地調査を実施しました。

※常任委員会とは、多数の議案をそれぞれ担当部門別に調査と審

## 令和3年度補正予算

### 質問・意見

### 答弁

- ①店舗リフォーム増300万円について改修を希望する店舗が、10件以上を超えるような場合には、どのように対応するか。
- ②議場汎用化改修は議会からも数年にわたる懸案事項である。町民の方が会議などで使用でき、経費のかからないような選択肢を考えて、これからどのように進めていくか。
- ③販わい支援事業費500万円についてサイト開設で行う話であるが、これからの方向性と、これだけで本当に支援となるか、特に弱者への支援となり得るか。
- ④観光関連事業の販路開拓補助金について、旅行業に携わる有資格者の人たちもいる。コロナ禍でインバウンドがいつできるか分からないが再開を見据えた考えを。
- ⑤非常備消防費、夜間活動用のベストについて、夜間出動する消防団員の皆さんは危険を伴いながら活動に励まれ、安全性を考慮するに必要と思われるが。
- ⑥危機突破推進支援金で町として支援されているが今回の支援はどのようなものであるか。

- ①ウイズコロナ、アフターコロナへの対応策として、当初分と合計で13件分となる。申請の状況により対応する。
- ②改修の目的は、設備の老朽化による改修にあわせて音声や照明、インターネット環境・オンライン会議環境整備をする。導入する機器の選定などは先進自治体や、議会と協議をしながら導入を進め、町民の皆さんにも施設の有効活用を図りたい。
- ③一つのツールとしてポータルサイトを構築する。商店街を紹介するだけでなく、新たな販路の開拓と、ブランディング・プロモーションの部分を行う予定。これだけでは弱者支援は厳しい、今後は検討する。
- ④早くても、来年度以降になる。今は具体的な計画はないが、学校関係者との交流というところを中心にと考えている。繋がりをもってインバウンドに向けた交流を考える。
- ⑤現役の団員分182人全員分と考えている。ハッピでの夜間活動は視認性が悪く、氏名は入れず階級と反射材の入った安全チョッキとする。
- ⑥感染予防対策のほかに、新しく資材の購入、販路の開拓に向けた新しい取組や、ダイレクトメールの活用などに利用できる。



リニア残土の仮置場を現地調査



完成間近の防災倉庫

### 調査・研究

午後は資材の調達が遅れ、約1ヶ月完成が延びている防災倉庫の進捗状況の確認。リニア残土の仮置場として予定している浄化センターの説明を受けました。

# 議 決 結 果

## 令和3年第2回臨時会議決結果

### ●全員一致で議決されたもの

件 名		結果	内 容
専 決	松川町税条例等の一部を改正する条例の制定について	承認	地方税法等の一部を改正する法律等が施行されたことによるもの。
補 正 予 算	令和2年度松川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第5回)について	承認	11億2,684万円とする。
選 任	松川町固定資産評価員の選任について	同意	岡田 憲輔氏(新任)

### ●多数意見により議決されたもの

賛成○ 反対●

件 名		塩沢貴浩	米山義盛	加賀田亮	米山郁子	川瀬八十治	大蔵洋	中平文夫	菅沼一弘	坂本勇治	森谷岩夫	米山俊孝	間瀬重男	松井悦子	結果	内 容
専 決	令和2年度松川町一般会計補正予算(第11回)について	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	9,109万円追加し、88億2,931万円とする。
締 結	令和2年度学校施設環境改善交付金事業 松川中学校トイレ改修工事請負契約の締結について	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	勝間田建設㈱と契約。1億1,440万円。

## 令和3年第2回定例会議決結果

### ●全員一致で議決されたもの

件 名		結果	内 容
条 例	松川町税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	地方税法等の一部を改正する法律等が施行されたことによるもの。
	松川町福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例の制定について	可決	福祉医療費給付事業について、長野県で一部見直しを実施することに伴うもの。
補正予算	令和3年度松川町一般会計補正予算(第1回)について	可決	1億343万円追加し、65億3,343万円とする。

### ●多数意見により議決されたもの

賛成○ 反対●

件 名		塩沢貴浩	米山義盛	加賀田亮	米山郁子	川瀬八十治	大蔵洋	中平文夫	菅沼一弘	坂本勇治	森谷岩夫	米山俊孝	間瀬重男	松井悦子	結果	内 容
条 例	松川町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	地方税法等の一部を改正する法律等が施行されたことによるもの。
補正予算	令和3年度松川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1回)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決	1,776万円追加し、11億3,747万円とする。

## 4月～6月 主な議会日程

4月13日(火) 社会文教常任委員会委員と結婚相談員との懇談会  
 21日(水) 議会全員協議会  
 リニア対策特別委員会  
 議員協議会  
 28日(水) 議会運営委員会  
 5月7日(金) リニア対策特別委員会  
 広聴部会  
 14日(金) 議会全員協議会  
 議員協議会  
 18日(火) 議員勉強会  
 19日(水) 第2回臨時議会

社会文教常任委員会  
 25日(火) 議会全員協議会  
 6月2日(水) 議会改革推進会議  
 3日(木) 第2回議会定例会 開会  
 7日(月) 社会文教常任委員会  
 9日(水) 総務産業建設常任委員会  
 16日(水) 第2回定例会 一般質問  
 21日(月) 議会全員協議会  
 第2回議会定例会 閉会  
 23日(水) リニア対策特別委員会  
 24日(木) 広聴部会  
 30日(水) 広聴部会

# 一般質問

(各議員の通告通りに掲載)

- 1 中平文夫議員 (12 ページ)
  - ・持続可能な地域づくりを推進するには何が必要か
- 2 川瀬八十治議員 (13 ページ)
  - ・建物のアスベスト対策はどのように進めていくのか。元気センター(仮称)の建設は
- 3 森谷岩夫議員 (14 ページ)
  - ・リニア工事発生土町内運搬路と関連して、これからの国土強靱化政策の道路整備をどう進めるか
  - ・これからの松川町の義務教育はどう変わるか
- 4 塩沢貴浩議員 (15 ページ)
  - ・松川町学園化構想及びGIGAスクール構想の現状について
- 5 加賀田亮議員 (16 ページ)
  - ・高額報酬受け取りに対する認識を問う
  - ・首長の政策決定責任とその説明責任を問う
- 6 坂本勇治議員 (17 ページ)
  - ・町の将来ビジョンをどう考える
  - ・過去の提案した内容の検討状況は
- 7 米山義盛議員 (18 ページ)
  - ・子育て世代の生活支援より充実を
- 8 米山郁子議員 (19 ページ)
  - ・議会提言書「健やかな教育活動に向けた環境整備を」について

今議会は新型コロナウイルス感染拡大防止のためマスク着用で行いました。顔写真は広報掲載用に改めて撮影したものです。

一般質問は議員にとって、住民から重大な関心と期待を持たれる大事な議員活動です。町政全般にわたって執行機関に疑問点を質し、所信の表明を求め、議員自らの政策提言を行い、政治姿勢を明らかにするものです。

質問の持ち時間はひとり20分ですがスペースの都合上、質問者の責任において質問と答弁を要約して掲載しています。本会議での傍聴をお待ちしております。

## お知らせ

### チャンネル・ユー 議会番組のお知らせ

「議会の時間」は毎月の議会活動の内容を、概ね第3月曜日午後7時より放送を予定しています。再放送も併せて詳しくは番組表をご覧ください。



### 各常任委員会・議会全員協議会が テレビで見られます!!

6月より、チャンネル・ユーで総務産業建設常任委員会・社会文教常任委員会・議会全員協議会の放送が始まりました。放送日は概ね開催日翌日の午後(再放送:深夜)となります。

ぜひご覧ください。  
詳しい放送日時を番組表をご確認ください。

定例会および各臨時議会の議事録、一般質問等に関しては図書館にて「松川町議会会議録」としてご覧いただけます。  
尚、過去の会議録も含めてご覧いただけます。

## 今月の表紙

### ◎写真の笑顔

大島保育園のゆり組さんが、サツマイモの苗を植えました。収穫が楽しみです。

### ◎俳句の想い

家族で花火をしました。幼い妹に手を添えている兄のやさしい姿がありました。

議会だよりがアプリで見れる

## マチイロ

マチを好きになるアプリ



QRコードからもダウンロードできます

問

持続可能な地域づくりをどう推進するか

答

共に考えニーズを掘り起す

(問) 持続可能なまちづくりをテーマとした、懇談会モデル区になぜ生東区としたか。

どのような話し合いが行われているか。

(まちづくり政策課長) 10団体との話し合いを行い、活動内容や課題、地域のかかわり

あいを把握し、自分たちの地域は、どうあるべきかなどについて取り組んでいる。

(町長) 町内の他地区と比較しても、人口減少、高齢化、役員兼務が顕著である。昨年度より独自に区、自治会の在り方、これは統合も含めて検討し始めている地域であるため、お願いする。

(問) 進めるには地域の皆さんとの話し合いと理解が重要となる。

(意見) 地域の課題は何かと考えた場合、団体というセクション毎の話し合いも大事であるが、地域全体の女性や小中学生も含めた話し合いを行い、理解されることが重要。

(問) 自治会対策会議が提案されている。成果を上げるには十分な

準備が必要である。ただ単に行うだけでは意味がない。どのような準備をして何を話し合うのか。

(まちづくり政策課長) 自治会の在り方を、

模索する会議として立ち上げる。自治会の困り事などを中心に、今までのアンケートを分析した資料などを応用する。

(問) 共通の問題点として充て職についてどう解決するか。

(総務課長) 必要性も含めて全庁的に見直しを検討する。

(意見) 思い切った提案が必要である。

(問) 生東区をモデルとした集落支援員の配置はどのような組織を考えているか。

(まちづくり政策課長) 令和4年度より設置する方向で区の役員と具体的な話し合いを行っている。

(意見) 最初から考えられる職務全部でなく一部に集中し成果を上げる方法が良い。

(問) 持続可能な地域づくりをどう推進するか。

(まちづくり政策課長) 人口減少、高齢化、担い手不足など、一緒に考えていく課題と認識し、ニーズを掘り起し、次世代が意見を出しやすい組織に近づける。

(意見) 非常に難題である。従来より役員のなり手不足、未加入問題は依然として解決する手段が見いだせていない。条例なども総務課が中心に見直しが必要である。

生東地区をモデルにするにも、よく話し合いをし、納得し課題を一つひとつ見だし、焦らず解決することが重要である。持続可能な地域づくりは全庁的課題である。



住民同士が話し合い、考え、動けば、変わっていく



中平文夫 議員

問

アスベスト調査の結果、旧青年の家は？

答

最終的に残して活用をしていく

(問) 町の施設を長期的に利用していくために、アスベスト調査を必要としているが今後の計画は。

(町長) 住民の皆様の中にも、大変関心を持っておられる方がいた。報道だけではなく、情報提供として調査結果を今後は公開していく。

針を、町民の方に報告をするべきではなかったか。

(町長) 旧青年の家は大変たくさんの方の議論のあるなかで、最終的に残す判断をした。

(町長) 町が所有している建物の改修や解体工事を行う際には、事前調査と設計を行った上で工事の着手を行う。

(問) 旧青年の家のアスベスト調査結果は、報道だけでなく、町民向けの報告が必要でなかったのか。

(問) アスベスト調査の結果、改修か解体のどちらにしても多額な費用が必要となる。

旧青年の家を改修して、利用する町長の方

解体にしても残すにしても多額の費用が必要だ。費用などについては、今後情報を発信していく。



川瀬八十治 議員



期待をされる活用方法

いっぱん質問

元気センター(仮)はいつ完成になるのか



改築が決まった「元気センター」(仮)

(問) 元気センター(仮)の建設は、スケジュール通りに進めていくと、令和5年3月に開所になるが計画通りと考えると良いか。

(問) 解体工事は改築工事の時に同時に進めるのではなく、別途で解体をする計画は無いのか。

(保健福祉課長) 詳細な事業実施計画のスケジュールのフローを作成する形のみで考えている。解体工事についても、合わせて進めていく計画でいる。

(保健福祉課長) 既存の建物を利用した改修スケジュールで検討を進めてきた。新たなスケジュールを再度検討して建設を進めていく。

(問) 元気センター(仮)建設については専門の担当職員がいない。旧青年の家と同様に担当の係が必要と考えるが。

(町長) 令和3年度産業観光課の商工観光係については、商工労働係と観光振興係に分割したために係が増えた。設計支援業務を入れ、第三者機関の支援を受けながら、係の業務内容と職員体制を検討していく。

(問) 元気センター(仮)の完成まで具体的な施策として、どのように考えているか。

(町長) できる限り早く実現するように取り組んでいく。最初から軌道にのるとは考えにくいですが、事業者の皆様と協力、連携しながら、先進事例を参考に、松川町に合った形のものをつくり上げていく。

問 幹線道路整備をどう進めるのか

答 先を見越して進めなければならぬ

(問) 今一番の課題であるリニア発生土の町内運搬道の決定はどうなっているか。議会リニア特別委員会でも町民各位の声を聞き、町へ提案してあるが。

(町長) 前説明会でお示した集中する方向をやめ、分散して通過台数を少なくする方向で進めている。松川インターへの集中もできるだけ分散する方向だ。

(町長) 幹線は大車道を分散化すると、向こうの立場では造れないとなる。難しい問題だが、道路改良は時間をかけてやるしかない。

(町長) 幹線は大車道を分散化すると、向こうの立場では造れないとなる。難しい問題だが、道路改良は時間をかけてやるしかない。



片桐松川右岸に幹線を欲しい

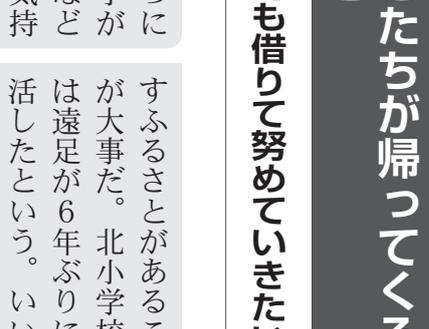
(町長) 幹線は大車道を分散化すると、向こうの立場では造れないとなる。難しい問題だが、道路改良は時間をかけてやるしかない。

(町長) 幹線は大車道を分散化すると、向こうの立場では造れないとなる。難しい問題だが、道路改良は時間をかけてやるしかない。

(町長) 幹線は大車道を分散化すると、向こうの立場では造れないとなる。難しい問題だが、道路改良は時間をかけてやるしかない。

(町長) 幹線は大車道を分散化すると、向こうの立場では造れないとなる。難しい問題だが、道路改良は時間をかけてやるしかない。

(町長) 幹線は大車道を分散化すると、向こうの立場では造れないとなる。難しい問題だが、道路改良は時間をかけてやるしかない。



片桐松川右岸に幹線を欲しい

(町長) 幹線は大車道を分散化すると、向こうの立場では造れないとなる。難しい問題だが、道路改良は時間をかけてやるしかない。

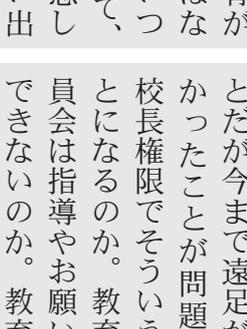


森谷岩夫 議員

(町長) 幹線は大車道を分散化すると、向こうの立場では造れないとなる。難しい問題だが、道路改良は時間をかけてやるしかない。

(町長) 幹線は大車道を分散化すると、向こうの立場では造れないとなる。難しい問題だが、道路改良は時間をかけてやるしかない。

(町長) 幹線は大車道を分散化すると、向こうの立場では造れないとなる。難しい問題だが、道路改良は時間をかけてやるしかない。



片桐松川右岸に幹線を欲しい

(町長) 幹線は大車道を分散化すると、向こうの立場では造れないとなる。難しい問題だが、道路改良は時間をかけてやるしかない。

問 子どもたちが帰ってくる教育を地域の力も借りて努めていきたい

(問) 就学してのちに松川へ帰ってくる子供が少ない。学校行事などで、故郷を愛する気持ちの醸成をする教育が不足しているのではないかと。心のなかにいつか、心の中になにか、挫折したときや、悲しいときにいつも思い出

すふるさどがあることが大事だ。北小学校では遠足が6年ぶりに復活したという。いいことだが今まで遠足がなかったことが問題だ。校長権限でそういうことになるのか。教育委員会には指導やお願いができないのか。教育委

(教育長) 教育委員会は継続性とともに松川町の住民の意向の反映が求められる。子どもたちには松川の良さが実感できるような体験を積み重ねていくことが大切だと思っている。松川町に誇りを持つて、松川町が好きなようになるような教育を進めていくことが大事だ。前高坂教育長の進めようとしていた学園化構想のなかで、保育園・学校運営協議会という組織を立ち上げた。地域の代表や学

(問) 就学してのちに松川へ帰ってくる子供が少ない。学校行事などで、故郷を愛する気持ちの醸成をする教育が不足しているのではないかと。心のなかにいつか、心の中になにか、挫折したときや、悲しいときにいつも思い出

すふるさどがあることが大事だ。北小学校では遠足が6年ぶりに復活したという。いいことだが今まで遠足がなかったことが問題だ。校長権限でそういうことになるのか。教育委員会には指導やお願いができないのか。教育委

(教育長) 教育委員会は継続性とともに松川町の住民の意向の反映が求められる。子どもたちには松川の良さが実感できるような体験を積み重ねていくことが大切だと思っている。松川町に誇りを持つて、松川町が好きなようになるような教育を進めていくことが大事だ。前高坂教育長の進めようとしていた学園化構想のなかで、保育園・学校運営協議会という組織を立ち上げた。地域の代表や学

## 問

### 松川町学園化構想の現状は？

## 答

### 県とも連携し、地域と学校を繋ぐ政策を進めていく

(問) 町長に松川町の教育に関し所見を伺いたい。

(町長) 第5次松川総合計画政策大綱に基づき進めている。

切れ目のない支援で子育てしやすい環境。地域全体で子どもを育てる。また地域の有志の方と協力して進めていきたい。学校ICT支援員2名を中心にGIGAスクール構想を進め主体的な学びを応援していきたい。

(問) 町の独自事業としてスクールカウンセラーの方がいますが、現在の業務と今年度の事業計画は。

(こども課長) 4月より町の職員として臨床心理士、公認心理士の資格を持った方を配置させていただいた。中央小の6年生、中学1年生の全員面談を進めている。面談のなかで色々な悩みが聞こえてきている。本人の了解を頂きながら各所と連携していきたい。継続的に面談は続けていきたい。

(意見) 全員面談と共に、個人的に気軽に相談ができることが重要

だと思う。役場などで気軽に相談できる体制も必要である。

(問) 教科書の内容をデジタル化したタブレット端末に対応させたものがマルチメディアデジタル教科書であり、学習障害をお持ちの生徒さんには強力な支援ツールになる。現在の状況は。

(こども課長) 小中学校に補助教材として配布させていただいている。中学校に3台、小学校はこれからの使用になるが保護者の理解が重要になる。保護者の理解を得ながら導入を進めていきたい。

(問) 生理の貧困、ヤングケアラーなど子どもたちを取り巻く環境も厳しさを増している。町でこのようなケースは把握しているか。

(こども課長) 該当する人はいないと報告を受けている。各方面と連携をとりながら情報を収集していきたい。

(問) 町の支援事業の「制度からの孤立」を防ぐためにも、子ども保護者、先生に情報の周知を図る必要があるが現状は。

(こども課長) 子育て短期支援事業、ショートステイなど子どもの居場所をまもる政策として重要な事業と考える。児童相談所、学校と連携しながら情報を共有し対応していきたい。

(問) 中学校、中央小、北小それぞれに学校応援組織があるが現状は。また新設される学校運営協議会との関係は。

(こども課長) 地域コーディネーターの方が重要な役割を持つ。学校の先生と連携し地元の方へ願います

方向でやっている。応援組織同士の連携も学校運営協議会を通じて準備をさせて頂いている。

(問) いじめは人道上の犯罪との提言もある。教育長の考えは。

(教育長) 全てが犯罪というには言葉の定義として強すぎると感じ

る。友達間のトラブルはどうしてもあるが、なくす努力は積み重ねなければならない。重大な事案は絶対にあってはならない。危機意識を持って早期の解決を目指していくのが大事と考える。

### マルチメディアデジタル教科書製作の流れ



出典…いちえ会HPより

問 人事異動にキャリアプランは不可欠

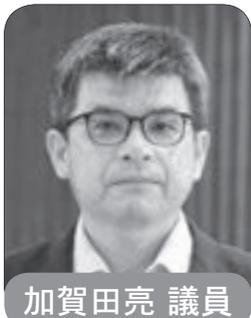
答 理想論だ。いちいち聞いてられない

(問) 町長は今年度初めに大規模な人事異動を行った。極端な異動によって職員に混乱が生じ業務に支障も出ている。人事の狙いは。

(町長) 「①他の課で経験を積ませるため」②業務の停滞や倦怠を防ぐため」だ。

(問) 町長は今年度初めに大規模な人事異動を行った。極端な異動によって職員に混乱が生じ業務に支障も出ている。人事の狙いは。

(町長) 「①他の課で経験を積ませるため」②業務の停滞や倦怠を防ぐため」だ。



加賀田亮 議員

(町長) 職員のキャリア

アプラン計画は課長が課内を管理し把握すればよい。

(問) 人事管理は各課長にとつて非常に負担の重い業務だ。今でさえ課内の専門業務に忙殺されている。人事管理業務まで負わせるのは過剰ではないか。

(町長) 研修を受けさせればよい。

(意見) 組織にとつて人事は最重要課題であり、トップが確実に把握すべきだ。組織の推進力は人事次第と言っても過言ではない。しかし町長は①経験の蓄積、②倦怠の防止、程度

の理解で人事異動を取すればよい。

行った。この問題は今後ますます大きくなる

(問) 職員の希望やキャリアプランは重要だと認識しているか。内容を把握しているのか。

(町長) 職員が記述する自己申告シートを見ればよい。

(問) キャリアプランを職員と共有した上で適材適所に配置するのが人事異動の原則ではないか。

(町長) 職員の希望を聞いていたらキリがない。副町長や課長が聴取すればよい。

(問) 職員の希望やキャリアプランは重要だと認識しているか。内容を把握しているのか。

(意見) 職員の希望を把握することを「希望を叶える」と勘違いしている。もしくは人事権を持つ者として職務怠慢だ。現代は地方公務員でもキャリアプランを前提とした人事異動が当たり前だ。時代錯誤もはなはだしい。

(問) 人事異動についてその程度の見識しか持たない町長が公約「日本一の職場」を実現できるのか。

(町長) 公約ではない。自分の話したことが大げさに報道されただけだ。

(問) その程度の考えだから今回の人事異動は多くの問題を引き起こしている。最低でも課長、係長クラスの意向は把握すべきだ。異動前に町長自らが管理職「全員」と面談を実施したのか。

(町長) 行ってない。

(問) 人事権を持つ町長が、見識の浅い考えで大規模な人事異動を行った。その結果多くの部署で業務の混乱、停滞が見られる。この責任は誰が負うべきか。

(町長) 責任は自分にある。

(問) 責任は「あると言う」のではなく「取る」ものか。具体的にどう責任を取るのか。

(町長) 自分の報酬を減らす。



## 町の将来ビジョンをどう考える

### 5つの分野を計画的に進めている

**(問)** 総合計画改訂版の「いっしょに育てよう 一人ひとりが輝く笑顔あふれるまち まつかわ」の進捗状況は。

**(町長)** 各課において令和2年度の実施状況を取りまとめている。

8月に行政評価委員会を開催し、第三者評価を実施する。

**(問)** 将来像を実現するための3つの柱に沿った、町長の思いは。

**(町長)** 「あなたの思いを活かします」では、コロナ過で集会が少ないなかで、ホームペー

ジに「町長への手紙」というコーナーを設けている。

「人とのつながりを大事にします」では、現在自治組織のなかの疲弊している地域にテ

コ入れをして、地域活動の存続を支援している。

「住みよい町をつくりたい」では、移住して頂いた方からの町の魅力を聞かなかで地域の皆様と共有していきたい。

**(問)** リニア新幹線開通後を見据えた町のハード面の整備をどう考える。

**(町長)** 座光寺周辺にできる駅からの国道153号の改良の他に、南北につながる道の整備を考えている。

また、地域を訪れてくれる方が利用しやすい公共交通を、町だけではなく、近隣の町村と連携していく。

**(意見)** 町の将来の安心安全と商工業の発展を見据え、片桐松川の両側の道路の歩道付き2車線化は必要不可欠だと思う。

JRを利用して道路改良をする2度と無いチャンスに町は、残土運搬の分散化を選んだ。一般的に1日300台の交通量の増は(1、000台を超えると影響

響が開始する)、通常の通行には全く影響は出ない筈、にも拘らずJRは道路整備を提案してくれていた。残土運搬を分散化すれば、まずまず整備をする理由が無くなることになり、JRと県負担での改良はあきらめなければならぬ。非常に残念である。

**(問)** 住民へのサービス向上と事務処理の効率化を目指したICT化について現状は。

**(町長)** 令和2年度に先進技術活用推進協議会及び自治体DX推進ワーキンググループに加盟した。

令和3年度は、「RPA化」「AIOCR」「内部事務DXチャットボット」「電子契約」の5チーム編成をして取り組んでいる。費用面の課題も考え、複数の

自治体間で共同利用を模索しているところだ。

**(問)** 教育施設において、小中の学校施設の耐震補強は済んでいるが、躯体の耐用年数と将来の教育環境への適用など支障が出るのではと心配している。長期的には、改築も視野に入れた協議が必要だと思う。学園化構想も

あるなかで統廃合や小中一貫校についても話し合いを持つ時期が来ていると思うが、いかがか。

**(こども課長)** 学園化構想は一貫教育ということ、今の施設を残しながらそれぞれ分散して取り組める方法を、想定しながら進めている。



片桐松川側道は松川町の将来の産業・観光の発展には不可欠！歩道付2車線道路が望まれる。

## いっしょに質問

・RPAはロボットプロセスオートメーション、AIを利用した事務作業の効率化  
・AIOCRはAIを使った自動文書入力ソフト  
・DXはデジタルトランスフォーメーション、データの共有  
・チャットボットはAIによる庁舎内への問い合わせ業務の効率化

問 子育て世代支援の更なる充実を！

答 給付金以外にも総合的に子育て支援を取り組む

(問) 松川町広報7月号は子育て支援ということがトップになっています。町内で出生されたお子さんへの支援金の状況の説明を。

ある。全国的には出生率向上策について、当町のような直接的な取り組みを進めている自治体もある一方で、十分な効果が得られないことや、財政上の理由から回避している自治体もある。

(町長) 昨年度の出生数は66名、その前年度は74名、平成30年度が89名で、年々減少している。子育て支援金の支給事業は、第1、2子にはそれぞれ5万円、第3子以降は10万円を支給している。支給方法は、半額は現金、半額はマークくん商品券で



米山義盛 議員

(問) 今までの社会経済の展開のなかで、正規就労が増え、結婚や子育てには非常に厳しいなかで出生率の低下が生じている。そのなかで自治体は、若い人たちを迎え子どもを誕生させたいと、それぞれ努力してきている。松川町の場合は、第2子目を5万円から若干増額できないか。

(保健福祉課長) 子育て支援金の関係で、支援金の受給者にアンケート調査を実施し、給付額について適当との回答は65%、少ないとの回答は32%である。出生の手助けに有効だったかとの質問に、後は、金銭面だけでなく、子どもを育てていく支援の施策方法を新たに考えていく。

(問) 今年度当初予算の歳入の雑入で保育所園児副食費として1,036万円余が計上されているが、これは保育園の保護者負担かと思われるが、説明いただきたい。幼児教育一部無償化が導入された

が、食事代などは外された。豊丘村では保育所副食無料化としている。松川町でも、保育園に通う子どもたちの副食費無料化にできないか。

(こども課長) 令和元年10月1日から国の法改正により3歳児以上の副食費などを除く保育料は無償となっている。副食費は、保護者からいただいております。その月額額は、国から示された4,500円を規準とし、第1子は4,500円、第2子は半額の2,250円、3子目以上は無料として負担軽減を図っている。

(問) 税金をどのように使うかということ、は町長の姿勢であると思う。

高校生までの医療費について、医者にかか

る場合窓口で300円の負担がかかっている。中川村ではそれを無料にしている。松川町でも医療費完全無料化にできないか。

(保健福祉課長) 子どもの医療費については、高校生までの窓口負担300円とさせていただいている。長野県の基準では、中学生まで、窓口負担は500円、差額200円は町が単独で負担している。2年度では総額で約290万円の負担である。福祉医療制度の継続のために受益者の皆様にもご負担をご理解

中央保育園給食室前にて



(意見) 子育て世代支援を進める上で、保育園や学校の給食費負担の軽減などをご検討いただきたい。学校でも、子ども達の思いを聞き、伸び伸びとした子ども期を大切にする学校であることが望まれる。

いただきたい。

## 問 健やかな教育活動に向けた環境整備は

## 答 安心して過ごせる居場所は必要

(問) 松川町らしい教育として出された教育委員会の4つの重点とは。

(町長) 松川町が願う子どもの将来像として、心豊かに夢は大きくとし、自立支援や個々の学びを大切に。主体的に学び、協調性、共同性を養い、多様な集団のなかで協働できる子として、妊娠期からの母子への支援、小中学校へのスクールカウンセラーを配置し進めている根っこを耕



米山郁子 議員

す。学習用タブレット端末を活用し自立を促す。一人ひとりの学びを通じて子どもが表現する事業を行う、授業を変える。ICTを活用し、海外の学校との交流を進める世界とながる。キャリア教育を通じて人を育て、共同してやり遂げる力をつける。地域とつながる。以上の4つの重点について松川町として支援を行っていく。

(問) 議会として児童館の利用登録児童増加に対応できる環境を早急に整えることを提言した。増改築の要望が町民や議員から数年に渡り上がっている。増改築が進んでいないが、

(町長) 民間施設事業者と連携した子どもの居場所づくりを拡大していきたいと考えている。18歳未満の子どもが安心して過ごせる居場所の必要性は感じている、将来的な課題事項として進めていく。

する施設である。放課後児童クラブとしての児童館ではなく、子どもの居場所として運営されるべきだが。

(町長) 民間施設事業者と連携した子どもの居場所づくりを拡大していきたいと考えている。18歳未満の子どもが安心して過ごせる居場所の必要性は感じている、将来的な課題事項として進めていく。

(問) 議会提言である貧困対策計画の策定・奨学給付金就学援助制度の活用促進・ひとり親家庭など家庭状況に応じた支援策の構築を図る・子供の居場所づくりをめざす「多様な主体」との連携を強化すること。以上4つに対する回答は。

(町長) 貧困対策計画

は全課にまたがる計画策定となるため、策定の検討を進める。町の奨学金制度や就学援助費制度を活用し、家庭支援を行う。子どもの居場所づくりを進める団体などと連携し、学校外の居場所確保に努める。

(問) 貧困対策計画をどのような形で策定されるのか。

(こども課長) 第5次総合計画、第3期福祉総合計画、子ども・子育て支援計画のそれぞれにうたっており施策の推進を進めてきている。令和3年度から子ども支援係として、母子保健も含めた事業を担いスタートしている。貧困対策の子どもに関する部分は重点的に洗い出しを行い、さらなる支援の施策について、検討を進めていきたい。

## いっぱん質問



出典：内閣府「子供の未来応援国民運動」HP

# この町に暮らして

## 松川町に暮らして

(東浦) 小木曾 麻友美

主人と結婚し、愛知県から松川町にやってきたのが22歳のとき。あつという間に12年が経ちました。愛知県で生まれ育ち、普通のサラリーマン家庭に育った私が、まさか長野県の、農家に嫁ぐことになったなんて思ってもいませんでした。



松川町に来た時、主人以外に近くには知り合いもいなかった私に、主人の友人は、仲良くなれるようにと彼女たちも同伴で、飲み会に誘ってくれました。主人の友人たち

の優しさが、とても嬉しかったことを今でも覚えています。子どもを生んでからは町の離乳食の教室で友人ができました。「おひさま」には毎日のようにお世話になっていました。松川町は子育てをするのにはとてもいい場所だと思います。都会とは違い子どもたちがのびのびと外で遊べる

ことや、いろんなことが体験できる環境は、都会とは違い素敵だと思います。広い畑を走り回ったり寝転がったり、お弁当を作ってピクニック、夏は庭でプール遊びにバーベキュー。冬は雪遊び。雪だるまにかまくら作り、雪かきも子どもとやれば遊びみたいでした。いまだに雪道の運転は慣れませんが…(笑)

## I Have a Dream!

私には夢がある  
未来に羽ばたく若者●子どもたち



**松川中学校女子バスケットボール部**  
松川中学校女子バスケットボール部です。明るく楽しく元気よく日々の活動に取り組んでいます。新人戦では、県大会出場の権利を得ることができましたが、大会が中止となり、とても悔しい思いをしました。部活ができることを「当たり前」と思うことなく、日々目標に向かい頑張っていきます。

タイトルの「I Have a Dream」は、ノーベル平和賞を受賞したキング牧師の演説の一節。職と自由を求めたこの有名な演説は、公民権運動に大きな影響を与え、未来を切り開いた。

の楽しみです。何よりも自分の家の畑で果物や野菜が採れて食べられるなんて、とても贅沢なこと!!観光農園をしているので来てくださるお客さんにも農家の嫁として顔を覚えて頂き温かい言葉をかけてもらう事も増えました。お客さんのおいしいと喜んで食べている姿を見ると嬉しくなります。

そんな私も今では4人の母になり友人もでき毎日仕事や子育てに追われながらも楽しく幸せな毎日を送っています。

### あ と が き

前代未聞のコロナウイルスワクチン接種という大事業は、混乱がありつつも65歳以上の方の接種に目途が付くところまでできた。この地に暮らして思うのは松川を含む下伊那地域の感染者の少なさだ。最前線の方の努力、全員の誠実さと堅実さの表れと驚嘆する。近い将来コロナ禍が収束した時、次の世代に胸を張って「下伊那は皆が協力して感染を広げなかったんだよ。」と言えるように頑張っていきたい。(塩沢)

### 広 報 部

(編集委員会)

- (部長) 米山 郁子
- (副部長) 米山 義盛  
塩沢 貴浩
- (部員) 松井 悦子  
米山 俊孝  
菅 沼一弘  
中平 文夫